

タチウオ

令和4年12月

資源の動向 「中位・増加」

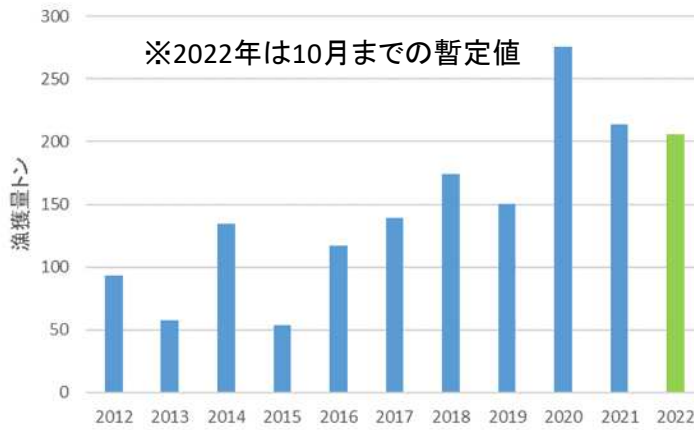


図 横浜市漁協柴支所の小型底びき網漁による近年のタチウオ漁獲量

東京湾のタチウオは、シャコに代わる重要種として台頭し、近年の漁獲量は増加傾向にある。遊漁や巻き網による漁獲も多い中、小型底びき網漁によって安定した漁獲がある。東京湾漁業の中では堅調であるため、動向は「増加」、過去の全県の漁獲を考慮しすると水準は「中位」とした。

対象漁業

- 小型底びき網
- 釣り
- 定置網



生物学的特性

- 分布: 日本周辺から東・南シナ海・朝鮮半島
- 成長: 東京湾では非常に早く、生後1年以内に300gを超えて漁獲加入
- 産卵期: 東京湾の湾口部で4~11月で盛期は不明瞭

